

# JIS

## 溶断器用ゴムホース継手

JIS B 6805 : 2003

(JWES)

(2008 確認)

平成 15 年 8 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 溶接技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	宮 田 隆 司	名古屋大学
(委員)	藍 田 勲	株式会社神戸製鋼所
	牛 尾 誠 夫	大阪大学
	岡 實	財団法人日本海事協会
	小 俣 和 夫	三井造船株式会社
	恩 澤 忠 男	東京工業大学
	塚 本 進	独立行政法人物質・材料研究機構
	中 根 豊	株式会社ダイヘン溶接メトロカンパニー
	林 央	社団法人日本アルミニウム協会
	福 永 規	住友金属工業株式会社
	堀 川 浩 甫	大阪大学名誉教授
	山 田 桑太郎	社団法人日本鉄道車輛工業会
	横 野 泰 和	非破壊検査株式会社

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 29.10.30 改正：平成 15.8.20

官 報 公 示：平成 15.8.20

原 案 作 成 者：社団法人日本溶接協会

(〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1 丁目 11 TEL 03-3257-1524)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：溶接技術専門委員会 (委員長 宮田 隆司)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 標準課産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人日本溶接協会(JWES)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS B 6805:1994** は改正され、この規格に置き換えられる。

改正に当たっては、日本工業規格と国際規格との対比、国際規格に一致した日本工業規格の作成及び日本工業規格を基礎にした国際規格原案の提案を容易にするために、**ISO 3253:1998, Gas welding equipment – Hose connections for equipment for welding, cutting and allied processes** を基礎として用いた。

## 目 次

	ページ
序文 .....	1
1. 適用範囲 .....	1
2. 引用規格 .....	1
3. 種類 .....	2
4. 構成 .....	2
5. 品質 .....	2
5.1 外観 .....	2
5.2 耐圧性 .....	2
5.3 気密性 .....	2
6. 構造 .....	2
7. 形状及び寸法 .....	2
8. 材料 .....	4
9. 試験方法 .....	4
9.1 耐圧性試験 .....	4
9.2 気密性試験 .....	4
附属書 A (参考) JIS と対比する国際規格との対比表 .....	13
解 説 .....	14

## 溶断器用ゴムホース継手

Rubber hose connection for equipment for welding,  
cutting and allied processes

序文 この規格は、1998年に第1版として発行された ISO 3253:1998, Gas welding equipment—Hose connections for equipment for welding, cutting and allied processes を元に作成した日本工業規格であるが、対応国際規格には規定されていない規定内容を日本工業規格として追加している。

なお、この規格で点線の下線を施している箇所は、国際規格にはない事項である。

変更の一覧表をその説明を付けて、附属書 A (参考) に示す。

1. 適用範囲 この規格は、溶接・切断及びこれらに関連する作業に用いられる溶断器用ゴムホース継手 (以下、ゴムホース継手という。) に適用する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、ISO/IEC Guide 21 に基づき、IDT (一致している)、MOD (修正している)、NEQ (同等でない) とする。

ISO 3253:1998 Gas welding equipment—Hose connections for equipment for welding, cutting and allied processes (NEQ)

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発行年を付記してあるものは、記載の年だけがこの規格を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発行年を付記していない引用規格は、その最新版 (追補を含む。) を適用する。

JIS B 0205-1 一般用メートルねじ—第1部：基準山形

JIS B 0205-4 一般用メートルねじ—第4部：基準寸法

JIS B 0209-2 一般用メートルねじ—公差—第2部：一般用おねじ及びめねじの許容限界寸法—中 (はめあい区分)

JIS B 0251 メートルねじ用限界ゲージ

JIS B 0405 普通公差—第1部：個々に公差の指示がない長さ寸法及び角度寸法に対する公差

JIS B 6801 手動ガス溶接器、切断器及び加熱器

JIS B 6803 溶断器用圧力調整器

JIS B 7502 マイクロメータ

JIS B 7507 ノギス

JIS H 3250 銅及び銅合金棒

JIS K 6333 溶断用ゴムホース